

2019 年 12 月 18 日

日本ペイントホールディングス株式会社

経営企画本部 IR 広報部

日本ペイントホールディングスグループ主催
国際建築コンペティション

「Asia Young Designer Award」2019 年度受賞者を発表
最優秀賞受賞者は「アジアヤングデザイナーサミット」へ派遣

日本ペイントホールディングス株式会社（本社：大阪市北区、社長：田堂哲志）は、2019 年 12 月 16 日、当社グループが 2008 年からアジア一円で開催している学生向け建築コンペティション「Asia Young Designer Award（アジアヤングデザイナーアワード）2019」日本地区授賞式を開催しましたのでお知らせします。



（写真左から常務執行役員松本保幸、植木祐地さん、千葉拓さん、岩崎萌子さん、原田祐馬審査員長、波多剛広さん）

当社グループがアジア一円で展開するこの取り組みは、多様な人々が豊かに自分らしく暮らす社会の実現を、建築・デザインの視点からどのようにアプローチできるかをテーマにした、国際コンペティションです。この活動から「多様性を受け入れ、社会にまなざしを向けることのできる人」を世に送り出すことを目的としています。2008 年マレーシアにおいてスタートしました。当初はわずか 87 名の応募者でしたが、今やアジア 15 の国と地域でエントリー総数が 8,400 名を超える、アジアを全域のコンペティションとして学生を始め各国のアカデミアでも一定のご認知を得ている活動です。

日本においては、2013 年にアジア学生サミット開催国として参加してから、本年度で第 7 回目の開催となります。

授賞式では、今回最優秀賞に選ばれた岩崎萌子さん（工学院大学大学院 1 年）に、当社の常務執行役員松本保幸より賞金 30 万円と 2020 年 3 月にベトナム・ホーチミン市で開催される「アジアヤングデザイナーサミット」への参加目録が手渡されました。

また、審査員長のアートディレクター・デザイナーの原田祐馬氏によってそれぞれの学生に直接講評が行われました。原田氏は講評の中で次のようにコメントしました。

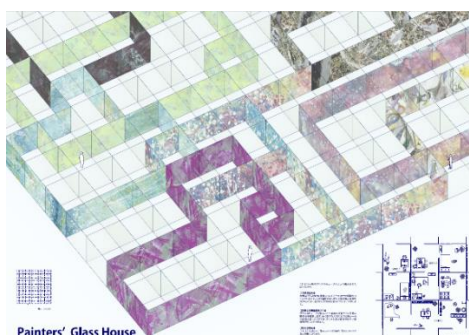
「塗ることは、機能だけでなく、色々な可能性をひろげるツールだと思います。このコンペティションでの入賞した皆さんの提案は、例えば境界をつくってみよう、道を考え直してみよう、塗る行為そのものを捉え直してみようなど、一つの側面だけでなく複層的な可能性が重なりあっていました。特に、最優秀賞の作品に関しては、審査員それぞれが異なる意見や意思をもてたことで、審査員側にも刺激があり、考える種を持っていることに評価が集まりました。その反面、今から国際ワークショップに向けてブラッシュアップしていくことが求められていますが、AYDA の良さでもある学びの側面が活きるはずです。これからの伸びしろを楽しみにしています。」



(授賞式当日の受賞者と原田審査員：日本ペイントホールディングス本社)

なお、優秀賞には徳野友香さん（千葉大学大学院 1 年）、千葉拓さん（東京大学工学部 4 年）、波多剛広さん（芝浦工業大 3 年）、植木祐地さん（東京大学大学院 1 年）の 4 名が選ばれ、それぞれ賞金 5 万円が贈られました。また、入賞者の 5 人には、日本地区審査員とのインターンシップツアーも併せて贈られます。

<受賞作品> 受賞作品と審査員のコメントはこちら：<https://ayda.jp/entry/>



2020 年度の募集開始は 2020 年 6 月の予定です。AYDA の詳細はこちら : <https://ayda.jp/>

当社グループは、各国の優勝者が集うアジア学生サミットを開催し、知的創造力が刺激される様々な取り組みを行い、各国の学生の皆さんが、共に学び、ディスカッションを通して互いの多様性を理解する場を提供してまいります。

●「Asia Young Designer Award (アジアヤングデザイナーアワード)」とは

2008 年マレーシアでの開催を皮切りに年々参加地域を増やし、建築・デザインを学ぶ学生を対象に、アジア 15 地域をまたいで、当社グループが開催するコンペティションです。



アジア全地域の学生が同じ課題で競い、地域ごとに審査が行われます。各地域の最優秀者には賞金に加えて、学生同

士が学び合い多様性を理解する場として開催する「アジアヤングデザイナーサミット」に招待されます。著名建築家からの直接の指導や国や地域をこえた交流の機会が得られ、世界のデザインの状況を肌で感じたい学生の皆さんにとって得難い経験をできる貴重な機会につながると期待しています。また、同サミットでアジア全域の最優秀賞に選出された学生は、ハーバード大学デザインスクールが開催する 6 週間の「デザインディスカバリープログラム」に当社グループが設立した「ハーバード大学デザインスクールフェローシップ基金」の一環として、招待されます。また、日本では第 7 回目の開催を迎える本年、審査員には、今最も注目を集めるデザイナー原田祐馬氏、建築家 藤原徹平氏、中山英之氏を迎え審査を行いました。

お問い合わせ先 日本ペイントホールディングス（株）

「リリース」に関するお問い合わせ
経営企画本部 IR 広報部 広報室長
山本 由紀子
〒531-8511 大阪市北区大淀北 2-1-2
電話 : 06-6455-9140 FAX : 06-6455-9270

「Asia Young Designer Award」
に関するお問い合わせ
経営企画本部 ROOMBLOOM 推進グループ
グループリーダー 柳谷 典子
〒140-8675 東京都品川区南品川 4-1-15
電話:03-3740-1197 FAX:03-5479-7442